



The Notes for a Soundscape in Noto

まちなかのおと

能登高校魅力化プロジェクト

まちなか鳳雛塾・広報

2025 年 9 月号

Project COLORS - 放課後探究クラブ -

Project COLORS は能登高校魅力化プロジェクトが今年度から取り組んでいる新規事業です。このプロジェクトでは、高校生一人ひとりの「やってみたい」「知りたい」という気持ちを出発点に、放課後の時間をもっと自由に、もっと面白くしていくための活動に取り組みます。

今年度の活動は、生徒が自分の興味関心を探るためのワークショップを行い、自分たちの探究テーマを決めました。それぞれのテーマについて個人的に、あるいはチームを組んで探究を進めます。ここでは、成績や評価、教科の枠に捉われず自由に活動に打ち込むことができます。さらに、魅力化スタッフが生徒の活動を伴走することで探究の幅を広げます。

この活動の意義は、生徒が本来備えている資質が教科学習や評価指導の枠の中で埋没することを防ぎ、個性的な成長を促進することです。これによって地域間の文化資本の格差を解消し、能登町の教育的発展に寄与することを目的としています。

今日はそんなプロジェクトでの活動の一部をご紹介します。

球技チーム：企画から運営まで、生徒たちが創り上げた交流球技大会

Project COLORS の活動の一環として、球技班の生徒たちが自主企画の球技大会を開催しました。種目（卓球、バスケ、バレー）の選定から、会場となる能都中学校体育館の利用交渉、当日のタイムテーブル作成、そして運営まで、その全てを生徒たちが主体的に行いました。

大会には能登高校の生徒に加え、普段から活動をサポートしている「まちなかスタッフ」も参加。生徒とスタッフがチームを組んでプレイすることで、日頃の学びの場とは異なる、和やかな雰囲気での交流が生まれました。

球技班の活動は、生徒たちが自ら「やりたい」という気持ちを形にし、一つのイベントを成功させるという貴重な経験となりました。この経験は、彼らが将来、どのような道に進む上でも大きな財産となることでしょう。

メイクチーム：色と感性を探るメイクアップ探究

Project COLORS の活動は、教室を飛び出し、新たな学びの場へと広がっています。今回ご紹介するのは「メイク班」。生徒たちは、普段なかなか触れる機会のないメイクアップの世界を探究しました。

探究の第一歩として、メイク班の生徒たちは七尾まで足を運び、メイク道具の買い出しを行いました。実際に商品を手に取り、自分たちが「やってみたい」と思うメイクに必要な道具を選びながら、今後の活動への期待を膨らませました。

そして、手に入れた道具を使い、メイクの練習を開始。ただ闇雲に試すのではなく、YouTubeのメイク動画を参考にしながら、より実践的な知識と技術を学びました。互いにアドバイスをしたり、試行錯誤を繰り返したりする中で、生徒たちはメイクの奥深さに触れていきました。

今回の活動を通じて、生徒たちからは「次回はこんなメイクに挑戦したい」「こういう方向性のメイクに興味がある」といった具体的なアイデアが次々と生まれました。メイクといっても、さまざまな方向性や表現方法があることを知り、自分たちの好みの方向軸が見えてきたようです。

単に技術を学ぶだけでなく、自身の感性を探り、表現する力を育むメイク班の活動は、まさにProject COLORSの理念を体現しています。生徒たちの今後の探究が、どのように色鮮やかに発展していくのか、どうぞご期待ください。



▲球技大会 バレーボール



▲球技大会 卓球



▲ Project COLORS 水槽班による
アクアリウム設置作業



▲ Project COLORS 水槽班による
アクアリウム

おしらせ

まちなか鳳雛塾では、週1回程度を目安として、中学生対象の自習開放日（無料）を設けています。今月の中学生向け自習解放日は9/8(月) 9/22(月) 9/29(月)です。